

JAGUAR

tcs

RACING

2024 年 4 月 30 日

フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 第 8 戦モナコ E-Prix ジャガーTCS レーシング、歴史的なワンツーフィニッシュを達成 フォーミュラ E Gen4 への継続参戦を表明



- 2024 年 ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権第 8 戦モナコ E-Prix で、ミッチ・エバンスが優勝
- ニック・キャンディは 2 位となり、ジャガーTCS レーシングがワンツーフィニッシュを達成
- フォーミュラ E 史上初のモナコでのワンツーフィニッシュを達成した同じ週末、JAGUAR はフォーミュラ E の Gen4 へのコミットメントを発表し、2030 年までマニュファクチャラーとして参戦
- ジャガーTCS レーシングは、第 8 戦を終え 172 ポイントで、2 位との差を 44 ポイントに広げチーム・ランキングをリード
- ドライバーズ・ランキングはニック・キャンディが 2 位、ミッチ・エバンスが 5 位に浮上
- 第 9 戦、第 10 戦は、2024 年 5 月 11 日、12 日 (現地時間) にドイツ・ベルリンでダブルヘッダー開催

2024 年 4 月 27 日モナコ発: ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 の第 8 戦モナコ E-Prix において、モータースポーツにおいてもっとも象徴的なストリートサーキットで、ミッチ・エバンスがニック・キャンディを率い、ジャガーTCS レーシングは歴史的なワンツーフィニッシュを飾りました。そして同じ週末、ジャガーTCS レーシングは、2026 年から始まる Gen4 においても 2030 年までマニュファクチャラーとしてフォーミュラ E に参戦することを表明しました。

クオリファイセッションで好調な走りを見せた両ドライバーはデュエルに進出しました。ニック・キャンディが 3 番グリッド、ミッチ・エバンスが 4 番グリッドを獲得し、2 列目スタートとなります。決勝レースでは、ニック・キャンディとミッチ・エバンスは第 1 コーナーで順位を入れ替えそのまま 11 ラップを周回します。チームとドライバーは、ミッチ・エバンスがリードを広げながらニック・キャンディが後続を

JAGUAR



RACING

抑えるという作戦を完璧にこなし、17 周目にはミッチ・エバンスが再びトップに浮上します。2 度のセーフティカーが導入され、最終的に 2 周が追加されたにもかかわらず、ミッチ・エバンスとニック・キャシディはワンツー体制でチェッカーフラッグを受けました。完璧なレースを締めくくったニック・キャシディは、レース中のファステストラップも記録し、さらにポイントを加算しました。

この結果、ドライバーズ・ランキングにおいてニック・キャシディが 2 位、ミッチ・エバンスが 5 位とともにランクアップし、ジャガー-TCS レーシングは、チーム・ランキングにおいて 2 位との差を 44 ポイントに拡大しリードしています。

JLR モータースポーツ担当マネージング・ディレクター兼ジャガー-TCS レーシング・チーム・プリンシパルを務めるジェームズ・バークレーのコメント:

「今日のチーム全員をととても誇りに思います。チームとドライバーの協力体制はとても模範的なものであり、メンバー全員が示した団結力によって、ここモナコで歴史を刻むことができました。信じられないほどに戦略的なレースを、チームは完璧に遂行しました。われわれのチームには、ミッチとニックという非常に知的で速いレーシングドライバーが 2 人いますが、彼らのプレッシャーに対する強さとチームワークによって、今日のような結果を達成することができました。」

私たちは歴史を作り、数々の記録を打ち立ててきました。モナコでの初勝利、ミッチの初勝利、そして、モンテカルロのストリートサーキットにおいてフォーミュラ E 史上初のワンツーフィニッシュ。JAGUAR の歴史に刻まれたこの素晴らしい瞬間は、永遠に記憶に残ることでしょう。」

ジャガー-TCS レーシングドライバー、ミッチ・エバンス(#9)のコメント:

「今日は素晴らしい日でした。ワンツーフィニッシュを成し遂げるのは信じられないことですが、モナコでそれを実現できたのはさらに特別なことです。ここモナコでは何度もレースをリードし、表彰台も獲得してきましたが、今シーズン初優勝を飾れたことは、僕にとってとてもいいタイミングでした。これからもコンスタントにポイントを獲得していかなければならないし、この勢いを保ってベルリンに向かいたいと思います。」

この勝利はコーリン・ギルトラップと彼の家族に捧げます。コーリンは 20 年以上にわたって僕のキャリアを支えてくれました。彼がいなければ、僕はレースに出ることも、夢を追いかけることもできなかったでしょう。」

ジャガー-TCS レーシングドライバー、ニック・キャシディ(#37)のコメント:

「ミッチはモナコ E-Prix の勝者にふさわしいと言えます。去年は幸運にも僕が勝利し彼が 2 位でしたが、今年も 2 人でワンツーのポジションを独占できたことは、彼のためにも、そしてジャガー-TCS レーシングのみんなのためにも本当にうれしいことです。フリープラクティスとクオリファイセッションでは少し苦戦しましたが、大事なときにチーム全体として素晴らしい結果を残すことができました。本当に誇りに思います。」

次は 2024 年 5 月 11 日、12 日に開催される ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 10 第 9 戦、第 10 戦、ダブルヘッダー開催となるドイツのベルリン E-Prix に挑みます。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2024 年 4 月 27 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。



JAGUAR



RACING

以上

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)

エディターズ・ノート

ジャガーTCSレーシングについて

JAGUAR は 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。

2023 年 ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権では、ジャガーTCSレーシングはフォーミュラ E でチーム最大のポイント獲得となる 292 ポイントを獲得し、準優勝に輝きました。

ミッチ・エバンスは、2023 年のドライバーズ・ランキングで、フォーミュラ E における自己最多となる 197 ポイントを獲得して、ランキング 3 位でシーズンを締めくくりました。2024 年も、チームのために引き続きレースに参戦します。ニック・キャシディは、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権の 2024 年シーズンからチームのドライバー・ラインアップに加わりました。

2023 年シーズンでは、すべてのチームが世界初のネットゼロレースカーである Gen3 カーでレースを行いました。ジャガーTCSレーシングは、2024 年も「Jaguar I-TYPE 6」でレースに参戦します。

フォーミュラ E は、電動レースカーのコンセプトだけでなく、開催地の選択においてモータースポーツの世界でユニークなシリーズとなっています。2024 年のチャンピオンシップは、メキシコシティ、ディルイーヤ、モナコを含む世界の主要都市の中心部にある既存のサーキットや仮設のストリートサーキットで開催され、東京や上海などの新たな会場も追加されます。シーズン最終戦の週末は、ロンドンでダブルヘッダーのレースが開催されます。

フォーミュラ E の公式マニファクチャラー・チームとして、ジャガーTCSレーシングは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを独自設計しています。JAGUAR は、フォーミュラ E の長期的な技術パートナーであるウィリアムズ・アドバンスド・エンジニアリングを通じてエンヴィジョン・レーシングに「Gen3」のパワートレインを供給しています。

コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは、全 11 チーム共通となっています。これにより、効率的で軽量なパワートレインの開発に焦点を絞ることができ、未来のジャガー・ランドローバー(JLR)のフルバッテリー電気自動車(BEV)のパフォーマンスと航続距離の向上につながります。

フォーミュラ E 世界選手権への参戦は引き続き、JLR のグローバル戦略「REIMAGINE」の実現に向けた最重要事項です。電気自動車による唯一のチャンピオンシップであるフォーミュラ E 世界選手権を通して、JAGUAR はハイパフォーマンスが求められる環境で新たな電気自動車テクノロジーをテストし、開発しています。レースは、「Race to Innovate(イノベーションのためのレーシング)」をブランドミッションに掲げる JAGUAR にとってテストベッドであり続け、電動化の未来を形作るために、レー



JAGUAR



RACING

スで得た知識や経験を市販車へ(Race to Road)、そして市販車からレースへ(Road to Race)と相互に役立てることができます。それこそが JAGUAR が情熱を傾けて目指している未来であり、社会貢献、モビリティの変容、持続可能性、そしてお客様のためにその実現に懸命に取り組んでいます。

ジャガーTCSレーシングは、「Race to Inspire」というミッションのもと、レースプログラムを通じて地球や地域社会にポジティブな影響を与えることで、未来の世代にインスピレーションを与えることを使命としています。世界初のネットカーボンレースカーでの競争から、次世代のエンジニアやモータースポーツの専門家のサポートやトレーニングまで、さまざまな活動を行っています。詳細については、<https://media.jaguarracing.com/>をご覧ください。

Tata Consultancy Services (TCS)について

TCS は、55 年以上にわたって数多くの世界最大規模のビジネスをデジタルに変革してきた、IT サービス、コンサルティング、ビジネスソリューションを提供する企業です。JLR の長年にわたる戦略的テクニカルパートナーである TCS は、新しいテクノロジーを活用して、レースチームの電動化を促進し、レースで勝利して、より持続可能な未来を構築する活動をサポートしています。TCS はより良い未来の構築に取り組み、サーキットで得たノウハウを活用して、モビリティ・エコシステムを変革しています。タタ・グループの一員である TCS は、世界中に 60 万 3,000 人を超えるコンサルタントを擁しています。

